

日本女子大学大学院文学研究科

# 紀要

第28号

石川淳未発表原稿「華嚴」 「しぐれ歌仙」 続稿・翻刻と解説 — 世田谷文学館所蔵資料より —	小池智子・山口俊雄	1
太宰治「乞食学生」論 — タイトル命名をめぐる一考察 —	片木晶子	17
太宰治「如是我聞」 注釈(一) …………… 尾崎めぐみ・片木晶子・近藤史織・堀万佑子・李娜娜・山口俊雄	片木晶子	25
太元帥法の歴史的変遷 — 毛利氏・島津氏による事例に注目して —	石塚 菜々美	53
貴族社会における星供とその実態 — 十世紀から十三世紀の北斗法・尊星王法を中心に —	齋 藤 綾	71
John Ruskin's Idealised Vision of Goodness	花 角 聡 美	1
親しい参加者による日本語母語場面と中国語母語場面における発話の重なる分析 — テーマによるフロアの維持または移行に与える影響 —	周 浩	11
令和三年度大学院文学研究科学位論文・修了論文題目・研究主題一覧		25

2021年  
日本女子大学

日本女子大学大学院文学研究科

紀 要 第28号

二〇二一年

# JOURNAL

of

The Graduate School of Humanities

28

---

John Ruskin's Idealised Vision of Goodness	HANAZUMI Satomi	1
An analysis of overlapping utterances in Japanese and Chinese native tongue scenes between intimate partners: Thematic impact on floor maintenance or changes	ZHOU Hao	11

---

ISHIKAWA Jun's Unpublished Manuscripts: From the Collection of Setagaya Literary Museum	KOIKE Tomoko and YAMAGUCHI Toshio	1
Dazai Osamu's "The Beggar Student" Revisited: On the Naming of the Title	KATAGI Akiko	17
Notes on Dazai Osamu's "Nyoze-Gamon" (1)	OZAKI Megumi, KATAGI Akiko, KONDO Shiori, HORI Mayuko, LI Nana, YAMAGUCHI Toshio	27
A Study of the Historical Transition of Taigenhō: With Special Attention to the Cases of the Mōri and Shimazu Clans	ISHIZUKA Nanami	55
The <i>Hoshiku</i> and Its Actual Conditions in the Aristocratic Society: Focusing on "Hokuto-hō" and "Sonshō-hō" in the 10th to 13th Centuries	SAITO Aya	73

---

List of Dissertation Titles and Research Topics for the Graduate School of Humanities, JWU (2021)		25
---	--	----

2021  
Japan Women's University

## 日本女子大学大学院文学研究科紀要

### 編集規定(抜粋)

1. 本紀要は、本研究科学生および修了者に対して、研究を発表する場を提供することを主たる目的とし、毎年三月に発行する。
2. 略
3. 本紀要に執筆できる者は、以下の通りとする。①本研究科在學生、②本研究科修士課程または博士課程前期修了者、後期課程の所定の年限以上在籍し所定の単位修得後に退学した者、本研究科において博士の学位を授与された者、③本研究科専攻教員。
4. 本紀要に掲載する論文は、単著・共著を問わない。ただし共著の場合は、執筆者の少なくとも1名が、本規定第3項に該当する者であること。
5. 論文の執筆者が、本規定第3項の①または②に該当する場合は、当該専攻による選考を経ること。
- 6・7. 略
8. 執筆者には抜刷40部を贈呈する。それ以上は、実費を本人負担とする。
9. 本紀要に掲載された論文等(書誌情報、画像情報、本文)の著作権(著作財産権、copyright)は執筆者に属するが、執筆者は本学リポジトリなどへ電子化し公共の利用に供すること、および、それに付随する複製権、公衆送信権の行使について日本女子大学に許諾する。

### 執筆要項

1. 原稿は、図表および注を含めて400字詰原稿用紙30～50枚とする。英文の場合はこれと同等の長さとする。
2. 原稿の紀要委員会への最終提出期限を10月末とする。
3. 原稿は、横書きの印刷レイアウトを希望する場合は横書きで、縦書きを希望する場合は縦書きのフォーマットで提出する。
4. 原稿は、原則としてデジタルデータとプリントアウト2部を提出すること。デジタルデータには作成環境、氏名をテキスト形式で明記すること。(事故に備え、提出前にあらかじめ原稿のコピーを手元に保管しておくこと。)
5. 原稿には、英文タイトル、ローマ字氏名、所属および大学院修了年を明記すること。ただし、英文論文は、日本語タイトル、氏名を明記すること。
6. 原稿には、和文と英文の要旨およびキーワードを付けることができる。要旨は和文700字程度、英文は300語程度、キーワードは5語以内とする。
7. 図表は、本文とは別紙に書き、「図1」「表1」のように通し番号をつける。表の題名はその上部に、図と写真の題名は下部に書く。説明文はいずれも下部に書くこと。そして、本文の右余白に、表、図、写真の挿入箇所を指定しておくこと。
8. 校正は原則として再校までとし、著者が行う。

## 日本女子大学大学院文学研究科紀要 第28号

2022(令和4)年3月15日 発行

編集委員 川端康雄(委員長)、田中大士、井川克彦

発行者 日本女子大学  
〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1  
電話 03-3943-3131(代表)

印刷 株式会社 秀 飯 舎  
〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70  
電話 048(624)1121